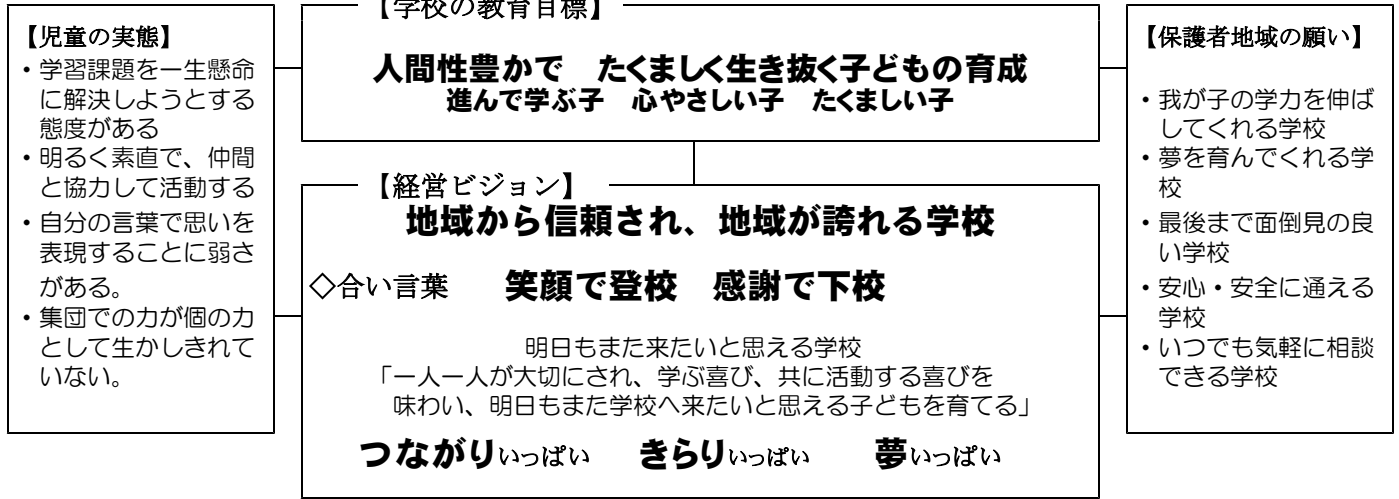


平成31年度 池辺小学校 学校経営の全体構想



めざす子どもの姿

<p>【進んで学ぶ子】</p> <p>☆自らの課題に向かって、粘り強く努力し、進んで学ぶ子 ☆自分の考えをもち、仲間と共に学び合うことができる子</p>	<p>【心やさしい子】</p> <p>☆人の痛みが分かり、相手の気持ちを考えて言動がとれる子 ☆心をこめてみんなのために行動できる子</p>	<p>【たくましい子】</p> <p>☆めあてをもって進んで体を鍛えることができる子 ☆命の大切さがわかり、健康や安全に気をつけて生活できる子</p>
--	--	---

<p>○基礎的・基本的な知識・技能の習得や定着を図る指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時間の授業の目標の明確化 ・個に応じた指導の充実（習熟度別少人数指導・TTによる指導） ・基礎学力の補充（朝学習、学びの日） <p>○主体的・対話的で深い学びのある授業への改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「池辺小の授業これだけは！」の確立 ・話し合い、学び合いができる指導援助 ・自分の考えをもち、根拠を明確にして話す、深めた考えをまとめたりする学習活動の工夫と指導援助 <p>○基本的な学習習慣の確立と学習姿勢づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「聴く・話す」姿勢とノート指導 ・学習に集中できる環境づくり（鉛筆の持ち方、姿勢、机上の整頓等） ・EPA-カレガザイの視点に立った授業 ・家庭学習の習慣化（手引きの活用） ・進んで読書する習慣づくり（朝読書、図書館利用の時間確保、図書館機能の充実、読み聞かせ） 	<p>○望ましい人間関係を築く集団活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童会活動の活発化 <ul style="list-style-type: none"> ＊リーダーとフォロワーの育成 ＊行事やキャンペーン活動 ・助け合いのできる異年齢集団活動 <ul style="list-style-type: none"> ＊ファミリー活動 ＊登下校の班長、副班長指導 <p>○一人一人が大切にされる校風づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「きらり」活動と「つながり」活動の推進（よさみつけと深まり・広がり） ・仲間のよさ、成果の背景と思いの共有 ・人権意識の高揚と行動化 <ul style="list-style-type: none"> ＊笑顔いっぱいキャンペーンの推進 ＊つながり&きらり宣言 ・先がけあいさつの推進 ・園小連携による活動 <p>○ふるさとを愛する子どもの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ＊地域行事、地域ボランティアへの積極的な参加 ・コミュニティー・スクールの活用と感謝の会 	<p>○体力の向上を図る指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育的行事や業間運動の計画的推進 <ul style="list-style-type: none"> ＊青空タイムを活用した外遊びの習慣化 ＊長縄跳び大会、ドッジボール大会 短縄跳び、ジョギングタイム等 ・運動の楽しさを味わうファミリーでの活動 <p>○健康を高める生活習慣づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「早寝・早起き・朝ご飯」の推奨 ・偏食指導、手洗い・うがいの励行 ・家庭と連携を図ったスマイル宣言の実践 <p>○自分の役割、仕事の責任を果たし、やり切らせる指導援助の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導と見届け、認め励まし <p>○自他の生命を大切にし、自分の命を守る指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「命を守る訓練」等の工夫改善 ・交通ルールの遵守 ・いじめの根絶
---	---	---

(1学期)		(夏休み)	(2学期)		(3学期)		
めざす	高める	きたえる	やききる	見つめる	深める	確かめる	つなげる
学級開き	長縄跳び	1学期終了	運動会	類いっぴいキャンペーン	なかよし集会	ゆずり葉の会	卒業式
5月下旬まで		8月末まで		11月下旬	12月初旬	2学期終了	年度末まで

【基盤となる教師集団】

★基本姿勢：目の前の子どもたちが安心して生活し、自分の力を一杯伸ばすために、常に教師としての自覚をもち専門性を高める。

- 子どもの思いや願いに対して、丁寧に対応する。
- 教師として、人として学ぶ研修を充実する。
- 職員の間接性を高めるとともに、働き方改革を推進する。
- モラルを守り、不祥事を根絶する気構えをもち。
- 危機発生に組織的に対応する。
 - ・子どもの命を“最優先”情報の共有と危機対応を的確に行う。
- 保護者や地域の思いをきちんと受け止める。
 - ・保護者や地域とのつながりを大切に、丁寧に対応する。

【開かれた学校づくり】

- ・学校運営協議会での意見交流と意見の反映（学校評価の公表と活用）
- ・CSボランティアの協力を得て、地域に根ざした「ふるさと学習」を推進する。（土曜授業等での活用）
- ・寺子屋池辺「昔の遊び体験」
- ・学校関係者評価を生かした教育活動の見直しと改善
- ・教育活動の公開と情報発信、啓発（授業参観、学校・学年便り、各種通信、緊急メール等）
- ・地域行事への児童の積極的な参加